平成３０年度大学コンソーシアム沖縄 運営委員会（第５回）議事概要

○日　時：平成３１年２月１日（金）１５：００～１６：３５
○場　所：琉球大学　大学本部棟　２階　第一研修室
○出席者：新田　早苗 事務局長（琉球大学総合企画戦略部長）、中田　竜次 委員（沖縄キリスト教学院大学・短期大学総務課長）、島袋　常義 委員（沖縄女子短期大学事務局次長）、比嘉　美昭 委員（沖縄国際大学事務局総務課長）（途中退席）、金城　正人 代理出席（沖縄県立芸術大学総務課主査）、荻堂　盛淳 委員（名桜大学総務課長）、田中　克代 委員（沖縄県立看護大学総務課長）、冨田　和宏 委員（沖縄工業高等専門学校事務部長）、照喜名　一 委員（沖縄科学技術大学院大学技術開発ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ R&D 担当審議役）
○欠席者：金城　徹 委員（琉球大学総合企画戦略部地域連携推進課長、田代　真紀（沖縄大学総務課長）
○陪席者：大城　光雄（琉球大学総合企画戦略部地域連携推進課企画係長）

【要旨】

議題に先立ち、沖縄県文化観光スポーツ部交流推進課の川上課長から、県が実施している世界のウチナーネットワーク強化推進事業について説明と、大学コンソーシアム沖縄に対して今後、連携を進めていきたいとの要望があった。

議題（１）今後大学コンソーシアム沖縄として実施する活動について

・事務局から資料１、資料２及び参考資料に基づき、平成 31 年 2 月 19 日に総会に提案する趣旨・目的・主な事業をまとめた「大学コンソーシアム沖縄　法人活動等見直し（案）について説明があった。

議題（２）大学コンソーシアム沖縄の規程整備について

・新田事務局長から、資料３に基づき、大学コンソーシアム沖縄の規程整備について説明があった。各委員から、修正の提案があり、今後、大学コンソーシアム沖縄の総会において提案することが決定した。

議題（３）大学コンソーシアム沖縄・大学マネジメント研究会　共催　ＳＤフォーラムについて

・事務局から、資料４に基づき、平成 31 年 2 月 16 日（土）に開催される、SD フォーラムについて説明があった。各大学５～６人程度の動員をお願いしたいとの説明があった。
また、当日の資料代金５００円については、大学コンソーシアム沖縄に加盟する機関の関係者の分を大学コンソーシアム沖縄が負担することについて、後日、各大学等へメールにて照会し、各理事まで確認をとることとなった。

議題（４）第２回グローバル・ピース・ダイアログ沖縄の開催について

・事務局から、資料５に基づき、昨年度、大学コンソーシアム沖縄が主催した、グローバル・ピース・ダイアログ沖縄について、今年度も、内閣府・外務省・文部科学省から、当法人が主催するよう、依頼があった旨を説明した。本件については、後日、各大学等へメールにて照会し、理事まで確認をとることとなった。

（次頁へ続く）

議題（５）その他

・新田事務局長から、その他案件として、その場で配付された資料「大学における数理・データーサイエンス教育の全国展開について」に基づき、琉球大学が協力校指定として内定を受けた、「未来価値創造に向けた島嶼地域型数理・データサイエンス教育普及展開事業」について説明があった。

各議題における各運営委員からの意見等は以下のとおり。

【各大学等から出た意見等】

議題（１）今後大学コンソーシアム沖縄として実施する活動について

・沖縄県は、子供の貧困対策を行っており、国連の目標として、SDGｓがあるが、日本も世界に先駆けて実施しようとしている。沖縄県も２１世紀ビジョンの見直しによりSDGｓを盛り込もうと検討している。今回の、資料１のⅠ法人見直しの背景又は、Ⅱ趣旨・目的などに入れ込めないか。（沖縄科学技術大学院大学）

→SDGｓを、Ⅱ趣旨・目的の中で、うまく入れ込むように検討したい。（事務局長）

【決定事項】

・SDGｓを、Ⅱ趣旨・目的の中で、うまく入れ込むようにする。

・規程については、総会で審議事項となるが、細かな修正については、代表理事に一任するということとし、運営委員会において詰めていくこととする。

・平成３１年４月１日付けで学長が替わる大学については、理事の改選の必要があることから、平成３１年２月１９日の総会において、交代を審議事項にする。

（以上）